

## 臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] P/Q 型カルシウムチャンネル抗体関連傍腫瘍性疾患の臨床的多様性(Clinical diversity of P/Q-type calcium channel antibody-associated paraneoplastic disorders)

[研究責任者] 入岡 隆（横須賀共済病院 神経内科 部長）

[研究の概要] P/Q 型電位依存性カルシウムチャンネル抗体（P/Q-VGCC 抗体）はランバート・イートン筋無力症候群（LEMS）の病態に関与するだけでなく、様々な傍腫瘍性神経疾患（PNDs）にも関与していることが知られてきた。肺小細胞癌 並びに P/Q-VGCC 抗体に関連する PNDs の臨床的な多様性や、P/Q-VGCC 抗体が LEMS 以外の疾患の病態にどのようにかわりうるかを調べるため、横須賀共済病院神経内科の外来・入院診療で経験した成人男性患者さま 3 例において、通常の診療の中で得られた情報をまとめ、考察した。

[研究の方法]

●対象となる患者さん 2012年8月1日から2018年5月31日までの期間において、横須賀共済病院神経内科の外来・入院診療を受けた患者様。その中で、肺小細胞癌に関連する神経障害を患い、かつ血液検査にてカルシウムチャンネル抗体が陽性であった成人男性患者さま 3 名。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、現病歴、神経症状と神経診察所見、検査結果（血液検査、神経筋電気生理検査）、治療内容とその効果、予後（最終的な生死の転帰も含む）、等（カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号などの個人特

定に至りうる情報は含まれません。を用いる場合は明記して下さい)

試料・検体：カルシウムチャンネル抗体を含めた抗神経抗体の有無を調べるため、血液検査を行なった結果が研究内容に含まれます。抗体検査においては、事前に患者さまに口頭及び文書を用いた説明を行い、十分な理解と同意を得た上で行いました。

[研究の期間]

- 横須賀共済病院臨床研究倫理委員会 審査承認後から 2018 年 7 月 10 日まで

[研究の発表]

- 第 15 回国際神経筋疾患学会 (15th international congress on neuromuscular diseases) にてポスター発表を予定しています。

2018 年 7 月 6 日から 2018 年 7 月 10 日) (オーストリア、ウィーン)

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先まで申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者 横須賀共済病院 神経内科 部長 (研究責任者) 入岡 隆

\*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。

以上